一般質問

（2～5面 上段まで）

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、質問することができます。今回は25人35件の一般質問がありました。

各議員が市政全般に対して

（他はその他の質問）

一問一答

市内の観光スポットを回る観光ちゅうバスをつくる予定は

周遊を促進する方策などを調査、研究していきたい

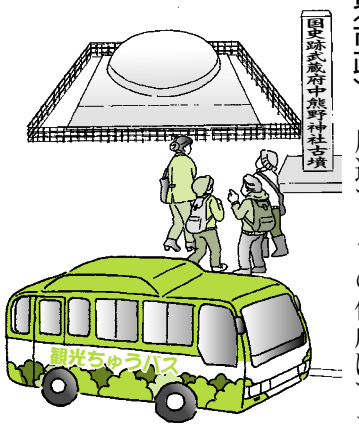
比留間 利蔵 議員（市政）　白糸台掩体壕（※えんたいごう）や武蔵府中熊野神社古墳など、市内には多くの観光スポットが点在しているが、これらのスポットを回る観光ちゅうバスをつくる予定はないか。

生活環境部長　市内を観光する手段としてバスなどを利用することは効果的であると考えるため、今後は、周遊を促進する方策や近隣市と連携を図ることなどについて先進市の事例も踏まえ、調査、研究していきたい。

議員　ちゅうバスなどの公共交通機関を利用した周遊マップの作成はできないか。

生活環境部長　情報冊子を作成する中で、様々な観光情報を掲載したいと考えており、ちゅうバスや路線バスを利用した周遊ルートの案内等も掲載できるよう検討していきたい。

※掩体壕…航空機を敵の攻撃から守るための格納庫



一問一答

装飾街路灯の撤去費用を捻出できない商店会への対応は

各商店会と相談した中で個別に対応していきたい

佐藤 新悟 議員（市政）　商店街の装飾街路灯については、電気料金の支払いに苦慮している商店会が見受けられる。

そこで、街路灯の維持が困難になったために撤去する場合の対応策を聞きたい。

生活環境部長　1基当たり5万円を上限として、撤去費用の3分の2を補助しているが、撤去の際には、交通安全や防犯上の面から街路灯の整備が必要になるものと考えている。

議員　会員の減少等により、撤去費用さえ捻出できない商店会に対しては、どのように対応するのか。

生活環境部長　老朽化の状況や周辺環境への影響など、商店会ごとに状況が異なるため、各商店会と相談した中で、総合的に判断しながら個別に対応していきたい。

他 障害者スポーツの振興を願って

一括質問

多磨駅周辺の地域活性化につながるまちづくりに市はどのように取り組むか

広範にわたる課題について包括した展開をしていく必要があると認識している

横田 実 議員（市政）　多磨駅周辺での大型商業施設に係る計画を踏まえ、地域活性化につながるまちづくりに市はどのように取り組むか聞きたい。

市長　同駅周辺地区については、市東部地域の拠点としたまちづくりを進めていきたい。そのため、道路や交通、商業など広範にわたる課題の解決を見据え、それらを包括した展開をしていく必要があると認識している。

議員　同駅の利便性向上を図るため、市として働きかけを行っているか。

まちづくり担当参事　西武鉄道株式会社に対しては、人見街道の踏切拡幅や同駅東側改札口の設置を毎年要望しているが、大型商業施設開設に向け、同社と株式会社イトーヨーカ堂との協議も開始している。今後も関係者と調整を図りながら、具体的な方策の検討を進めていきたい。

▲多磨駅周辺

一括質問

市職員におけるワーク・ライフ・バランス実現に向けた教育計画の必要性は

スキルアップを図るために幅広い分野にわたる研修を実施している

清水 勝 議員（市フォ）　市民サービスを向上させ、市民に安心や安全を与えるためには、市職員のワーク・ライフ・バランスの実現が欠かせないと思うが、本市における職員の教育計画の必要性について聞きたい。

市長　市民サービスを向上させるにはその担い手となる職員のスキルアップを図ることが不可欠であると捉えている。そのため、人材育成基本方針に基づき、能力・資質の向上に資する研修計画を作成し、幅広い分野にわたる研修を実施している。

議員　相談窓口などの対応を行っている職員は、事務処理等の業務もあり負荷が高くなると思うが、職員数は他市と比較してどのような状況か。

政策総務部長　市民1人当たりに対する職員数は、平成26年4月1日現在で都内26市中2番目に少ない状況である。

一括質問

障害者差別解消法施行に伴う市教育委員会の取組は

障がいのある子どもとない子どもの交流の充実等を教育活動に位置付けていく

加藤 雅大 議員（市政）　平成28年4月の障害者差別解消法施行に伴う市教育委員会の取組について聞きたい。

教育長　指導面では、学ぶ側の視点に立った教育のユニバーサルデザイン化を一層支援するとともに、障がいのある子どもとない子どもが相互に理解し、温かな雰囲気で共に学べるよう、交流の充実や障がい理解教育を教育活動に位置付けていく。

また、条件整備の面では、特別支援教育支援員の配置の拡充等を行いたいと考えている。

議員　外見では分からない障がいも含め、障がいに対する認識を深め、社会に広めることが必要と思うが、市の考えは。

福祉保健部長　障がいの特徴や配慮してほしいことなどをリーフレットで周知するとともに、障がいのある方とのふれあいの機会を設けるなど認識を深める取組を行いたい。

一括質問

小学校の通学路に防犯カメラを設置できないか

早急に設置できるよう検討している

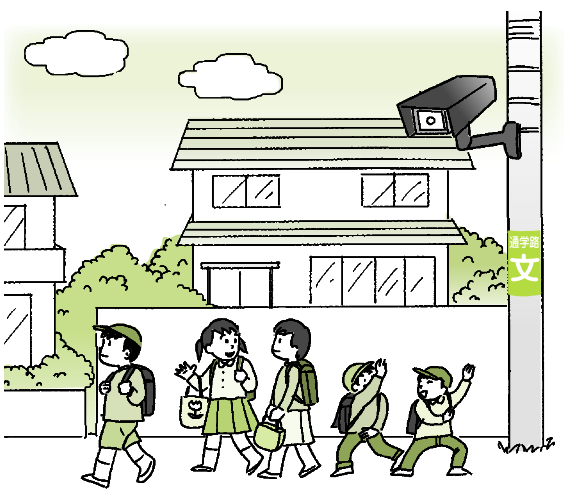
手塚 歳久 議員（市フォ）　都は平成26年度から通学路防犯設備整備補助事業を開始したと聞くが、同事業の内容を聞きたい。

教育部長　市区町村が小学校の通学路に防犯カメラを設置する場合に設置費用を補助するもので、補助率は経費の2分の1となっている。

議員　安全・安心のまちづくりをより推進するために、同事業を活用してできるだけ早く設置すべきと思うが、28年度予算で設置できないか。

教育部長　防犯カメラの設置は児童・生徒の安全確保の観点から非常に重要であると考えている。そのため、プライバシーへの配慮といった課題について関係団体と調整などを行いながら、早急に設置できるよう検討しているところである。

他 高野市政4年間の総括について●健康マイレージ制度の導入について



一問一答

市立中学校における自然教室の復活について市の見解は

自然教室を含めた宿泊体験の在り方について検討する必要があると考えている

臼井 克寿 議員（市政）　市立中学校で実施されていた自然教室に関し、復活を望む多くの声がある。

そこで、中学校で宿泊を伴う体験学習を実施していない都内の自治体数について聞きたい。

教育部長　平成27年度現在で都内26市中、本市のみが実施していない。

議員　義務教育の9年間を見据え、発達段階における体験学習の重要性を考慮すると、自然教室を復活させるべきと思うが、市の見解を聞きたい。

教育部長　中学校においては、普段と異なる生活環境で集団生活を体験することを目的として宿泊体験が必要という意見もある。今後は議会や校長会からの要望を踏まえ、教育課程における自然教室を含めた宿泊体験の在り方について検討する必要があると考えている。

他 小学校のセカンドスクールについて

※（　）内は、会派名を略して掲載しました。市政…府中市議会市政会　市フォ…府中市議会市民フォーラム　公明…府中市議会公明党　共産…日本共産党府中市議団　ネット…生活者ネットワーク　友愛…友愛会　リベ…府中リベラル　維新…維新の党

※一般質問のタイトルには質問方式（一括質問または一問一答）を記載しております。